

第3回定例会最終日の7月2日に次の意見書を提出し全会一致で可決されました

意見第1号 特別児童扶養手当及び障害児福祉手当の所得制限撤廃を求める意見書

(概要)

医療的ケア児を育てる家庭は高額な医療費や療育費に直面しており、所得制限による給付停止は経済的困窮と孤立を招く。児童手当の所得制限は撤廃されたが、障がい児支援にのみ制限が残る現状は不公平である。保護者の就労促進と「こどもまんなか社会」実現のため、両手当の所得制限撤廃を国に強く求める。

意見第2号 OTC類似薬の追加負担を行わないことを求める意見書

(概要)

2027年3月の実施予定で、市販薬と同じ成分の処方薬1,100品目に追加料金が課せられる。患者負担は1.5倍となる一方、現役世代の保険料軽減はわずか月額33円である。受診控えによる症状悪化や医療費増加、さらに国民皆保険制度の理念を損なう懸念があり、追加負担導入の中止を国に強く求める。

令和8年第4回定例会 日程予定

9月1日(火) 本会議(開会日)

9日(水) 一般質問(1日目)

10日(木) 一般質問(2日目)

11日(金) 一般質問(3日目)

14日(月) 常任委員会(付託案件審査)

15日(火) 予算特別委員会

16日(水) 決算特別委員会(1日目)

17日(木) 決算特別委員会(2日目)

18日(金) 決算特別委員会(3日目)

25日(金) 本会議(閉会日)

※日程は議会運営委員会で協議し変更となる場合があります ※一般質問の傍聴は託児サービスがあります。ぜひご利用ください

市内小学生が議場見学

5月12日に古川西小学校6年生40名、7月10日に古川小学校6年生71名が、社会の授業の一環で飛騨市議会をそれぞれ訪れ、議会の仕組みや役割、議場の見学などを行いました。(当日の様子は表紙写真参照) 議場では各自、議員席や執行部席に座り、臨場感を味わいました。児童からは、「飛騨市の予算はどうやって決めるの」「体育館にエアコンがほしい」などといった意見が寄せられていました。

古川中学校「ふるさと職業展」に参加

古川中学校2年生は「働くとは」とテーマに職業について学び始めました。6月26日に地元企業等の担当者から直接話を聞く「ふるさと職業展」を企画され、約40団体が参加されました。その中で飛騨市議会も1ブースを担当し、生徒から質問を受けました。「どうして議員になったのか」「飛騨市の将来に関わるため中学生の今、何をすべきか」「議員の兼職は可能か」など鋭い質問に受け答え、少しでも議会に興味をもってもらい将来の選択肢の一つとして理解いただけたのではないかと思います。



熱心に説明を受ける生徒